

崎田ハツエさんが 100 歳

崎田ハツエさん（今福・坂野）が5月7日に100歳の誕生日を迎えました。

崎田さんは明治40年生まれで、現在は自宅で3人暮らし。子どもからやしゃごまで合わせて31人います。「ゴマといりこの佃煮が健康の秘けつ」という崎田さんの最近の楽しみは、孫やひ孫の写真を見たり針仕事をしたりすること。

この日は、自宅で家族に祝福され、友広市長からお祝いの言葉や花束などを受けました。崎田さんは「ありがとうございます」と喜んでいました。

これで市内の100歳以上の人は14人になりました。



グラウンドゴルフなどで交流

第2回松浦市婦人ページェントが母の日の5月13日、不老山総合公園で開催されました。

志佐・星鹿・今福・鷹島の婦人会会員で構成する松浦市地域婦人会連絡協議会（榎元あや子会長）が、会員相互の交流を目的に毎年開催しています。

この日は、会員約150人が参加。グラウンドゴルフや鷹島音頭、よかところ節、輪投げ、ボール送りなどを行い、参加者は楽しいひとときを過ごしました。



児童が交通安全について学ぶ

交通安全教室が4月25日、上志佐小学校（田中輝久校長）で行われました。

同校では、新1年生が入学するこの時期に、松浦交通安全協会や松浦署から講師を迎えて毎年開催しています。

この日は、全校生徒96人を対象に実施。1、2年生は、自動車の運転者からの死角を確認したり、実際に公道に出て横断歩道の渡り方などを学習。3年生から6年生は、自転車の点検の仕方や、自転車の道路での運転や横断歩道の渡り方などについて学びました。



「オイサー・オイサー」 勇壮に山曳き

親鸞聖人の誕生を祝う降誕会こうたんえの祭りのひとつ「山曳き」が5月20日、福島町内で行われました。

降誕会山車保存会やま（吉田博之会長）が2年に一度行っています。

この日は、伊万里釜・播磨釜地区などの住民のほか、ひかりヶ丘保育園の園児や小学生約100人が山曳きに参加。同保存会が2週間かけて飾り付けた山車は「オイサー、オイサー」の掛け声と、笛や太鼓の音に合わせて、約2時間かけて勇壮に町を練り歩きました。